

## あけましておめでとうございます！2024年もよろしくお願ひいたします！



2023年は、みなさんどんな年になったでしょうか？吉和ふれあい交流センターは、5月に吉和支所と一緒にリニューアルオープンしました。初めてのことばかりで、地域のみなさまにはご迷惑をおかけすることが多々あったかと思ひます。また、初めての冬を迎え手間取ってしまうこともあるかと思ひますが、みなさんに気持ちよく利用していただけるように2024年も精いっぱい頑張っていきますので、よろしくお願ひいたします！

## さくらバスのダイヤ改正が行われました。

12月1日(金)から、吉和～津田間で、時刻の変更・乗り継ぎ拠点の変更がありました。時刻については、吉和ふれあい交流センターにダイヤ改正後の時刻表を置いておりますので、自由にお持ち帰りいただけます。

乗り継ぎ拠点につきましては、吉和福祉センターから『吉和ふれあい交流センター』へ変更となっておりますので、お間違えのないようよろしくお願ひいたします。

また、ご不明点がありましたら下記の連絡先へご連絡お願ひいたします。

・運行に関すること : 有限会社 津田交通  
☎(0829)72-0338

・交通政策に関すること: 廿日市市建設部交通政策課  
☎(0829)30-9178



## 吉和地域では大雪でした

12月21日(木)頃から雪が降り続いていました。日本海側では、大雪となり平野部でも積雪がありました。吉和地域も一夜にして一面真っ白になり、一気に真冬の寒さになりました。皆さんも自宅などの除雪作業に追われとても忙しかったと思ひます。今後も雪が降って除雪などする際は、屋根などから固まった雪が落ちてくる可能性もありますので、



十分注意して作業を行うようにしてください。危ないと思うところでは作業をできるだけ避け、どうしても行わなければならないときは、2人以上で万が一の時すぐに助けを呼んでもらえる状況で行うようにしてください。

また、大雪の時などは不要不急の外出は極力避けるようにしましょう。もし外出される際は、安全運転を心掛け時間に余裕をもって出かけるなど、十分気を付けてお過ごしください。



## 年末特別警戒が行われました

12月28日(木)・29日(金)に、廿日市市消防団吉和分団の皆さんが地域を回り、年末特別警戒を行われました。冬は空気がとても乾燥するため、静電気などで火がついたり、物も湿気の少ない状態だと火が燃え移りやすいため火災が発生しやすくなります。寒い日が続くので、ストーブなどの暖房機器を毎日使用されると思います。ストーブの周りに燃えやすいものを置かないようにしましょう。また、薪ストーブなどを使用されている方もおられると思います。灰を取り出ししたりする際は、時間を置いても熱が残っていて燻ってしまい火事になることもありますので、取り扱いには十分気を付けてください。



## とんど祭りが行われます！

1月7日(日)にとんど祭りが行われます。12月9日(土)に吉和ふれあい交流センターで行ったしめ縄教室に参加していただいた方も、ぜひしめ縄を持ってきていただければと思います。その他にも、書初めなどある方はぜひお越しください！

前回は、とんど祭りの意味についてご紹介いたしました。今回は、しめ飾りや、門松の意味や由来などをご紹介いたします。しめ縄とは、神様を祭るのにふさわしい神聖な場所を示す意味があります。その由来には、天照大神が天の岩戸から出た際に、再び天の岩戸に入らないようにしめ縄で戸をふさいだという日本神話にあるとされ、「しめ」には神様の占める場所という意味があるとされています。しめ飾りの飾り物にも一つ一つ意味が込められているのでご紹介したいと思います。代表的なものは、神様の降臨を表す「紙垂」(かみしで/しで)、清廉潔白を表す「裏白」、家系を譲って絶やさず子孫繁栄を願う「譲り葉」、代々栄えるように願う「橙」などがあります。



また飾る時期についても、いろいろと意味があるそうです。本来12月13日のすす払いが終わり、飾りだすものですが今はクリスマスを過ぎてから25日以降に飾り始める方が多いようです。しかし、飾り始めがぎりぎりになってしまうと縁起が悪いので避けていただくほうが良いでしょう。29日ですと「二重苦」、「苦」につながることや、31日も一夜飾りとなるため避ける風習があります。地域によっては、29日を「ふく」と結び付け縁起が良いとする地域もあるそうです。飾りを外す際には、松の内(1月1日～7日、地域によっては15日まで)を過ぎたあたりから外し、とんどや神社でも焼いてもらえるところがあります。燃えるゴミに出される際には、神聖なものですので塩や清酒で清めて、紙に包むなどして捨てる気持ちよいでしょう。ぜひお試しください。

吉和の人口(令和5年 12月1日)現在				
	総人口	男性	女性	世帯数
	570人	288人	282人	318世帯
先月比	-4	-2	-2	-3